

| | | | | | |
|-----|----|----|------|-------|------|
| 教科名 | 国語 | 科目 | 国語演習 | 週授業時間 | 2 時間 |
|-----|----|----|------|-------|------|

1. 教科書および副教材・参考書

教科書：「新しい国語 3」（東京書籍）

副教材：「学習漢字ノート 3」（東京書籍）

：「国語の学習 3」（明治図書）

：「国語便覧 千葉県版」（浜島書店）※1年次に配付済

：「つまずかない！文法の学習」（新学社）※1年次に配付済

：「錬成テキスト 中3国語」（育伸社）

：「中学3年間の国語 10分間で総復習」（受験研究社）

2. 授業の目標および内容

日常なにげなく使っている言葉にもいろいろな法則があることを学習します。

加えて、「話す・聞く」「書く」を中心とした様々な言語活動を行い、人との関わりの中で伝え合う力を高めます。

3. 試験について

| | 1 学期 | | 2 学期 | | 3 学期 |
|------|-------|-------|--------|--------|-------|
| 定期試験 | 一次 5月 | 二次 7月 | 一次 10月 | 二次 12月 | 期末 3月 |

※定期試験：教科書・副教材・問題集・プリントなどで、問題を作成します。

4. 課題・補習について

必要に応じて課題を出したり、補習をおこなったりします。

5. 評価の視点

定期試験を元に、小テスト、提出物、言語活動の取り組みなどを参考に平常点として、加点または減点して評価をします。

授業計画

| 学期 | 単 元 | 学 習 内 容 | 備 考 |
|----|--|---|--|
| 1 | ①助詞 ①間違いやすい敬語 ②ビブリオバトル (条件スピーチを参照) ②間違いやすい言葉 | ○助詞の働きについて理解し、正しく使えるようにする。 ○間違いやすい敬語と、正しい敬語の使い方について理解し、敬語を適切に使えるようにする。 ○愛読書の理解を深め、他者に紹介する準備を進める。話す内容や順序を整理し、聞き手にとってわかりやすく説得力のある構成を考え、実践する。また、3年次では「書評」になっているかを意識してプレゼンを組み立てる。 ○読み間違えたり書き間違えたりしやすい言葉について理解し、漢字を文や文章の中で使う。 | *教科書の漢字を中心に小テストを実施する。 *適宜小テストを実施し、口語文法の習熟を促す。 |
| 2 | ①俳句の創作と句会 ①提案や主張の聞き方 ①情報の信頼性の確かめ方 ②書写 ②「広告」の批評文 ②国文法総復習 | ○国語で学んだ「俳句」の知識を活用し、句作と批評を行い伝統文化に親しむ。 ○文の成分の順序や照応など文の構成について理解する。 ○予測しながら話を聞き、内容や表現の仕方を学ぶ。 ○情報の信頼性の確かめ方を理解する。 ○書写について技術・理解を深める。 ○表現の仕方を考え、資料を適切に扱う方法を学ぶ。 ○これまで学習した文法の理解を深める。 | *教科書の漢字を中心に小テストを実施する。 *適宜小テストを実施し、口語文法の習熟を促す。 |
| 3 | ①国文法の総復習 ①合意形成を目指す話し合い | ○これまでに学習した文法の理解を深める。 ○他者と合意を形成するための話し合いのポイントを理解し、実践する。 | *教科書の漢字を中心に小テストを実施する。 |